

# 第43回 広島県中学校陸上競技選手権大会 兼第43回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会

- 1 主 旨 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツ活動の機会を与え、競技力の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な生徒を育成するとともに、相互の親睦をはかることにより中学校体育・スポーツの振興と競技力向上をねらう。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 広島県教育委員会 広島陸上競技協会
- 3 後 援 広島県体育協会 広島県公立中学校長会 広島県PTA連合会 広島市教育委員会
- 4 主 管 尾道市陸上競技協会 尾道市中学校体育連盟
- 5 会 期 平成28年7月16日(土)・17日(日) 学校受付 両日とも 8:00~8:20
- 6 日 程 16日 開会式 9:00~ 競技開始 9:30~  
17日 競技開始 9:15~ 閉会式 15:40~  
競技日程等の詳細については後日連絡する。
- 7 会 場 びんご運動公園陸上競技場  
〒722-0022 尾道市栗原町997 TEL0848-48-5446
- 8 競技種目 (1) 各郡市の代表数は次の通りとする。(個人種目・リレーとも)  
参加制限

代表数	8	5	4	3	2
郡市名	広島	福山	呉 東広島 尾道	大竹・廿日市 三原 三次 安芸・江田島	山県 安芸高田 豊田・竹原 世羅 府中 神石 庄原

- (2) 平成28年3月19日(土)以降、6月12日(日)までの公式大会(陸上競技協会主催の大会・記録会)において下記標準記録を突破した者。

男子	1年生	100m (13.24-13.0)	1500m (4.59.00)
	2年生	100m (12.24-12.0)	1500m (4.36.00)
	3年生	100m (11.94-11.7)	1500m (4.28.00)
	共通	200m (24.64-24.4)	400m (56.54-56.4) 800m (2.10.00)
		3000m (9.36.00)	110mH (18.64-18.4)
女子	1年生	100m (14.34-14.1)	800m (2.42.00)
	2・3年	800m (2.28.00)	2年生 100m (13.84-13.6)
	3年生	100m (13.64-13.4)	
	共通	200m (28.24-28.0)	1500m (5.02.00)
		100mH (17.84-17.6)	4×100mR (54.24-54.1) 走高跳 (1m40)
		走幅跳 (4m50) 砲丸投 (9m00)	四種競技 (1700点)
		走幅跳 (5m60) 砲丸投 (5kg:9m00 4kg:10m50)	四種競技 (1700点)

- (3) 四種競技については、上記の標準記録を4種目中3種目以上突破した者も含む。  
 (4) 一人2種目以内(リレーは除く)とする。  
 (5) 各学年とも、学年種目および共通種目のいずれにも出場できる。  
 (6) リレー競技は(1チーム6名以内)は、一校1チームとする。

- 9 参加資格 (1) 広島県中体連に加盟する生徒で、学校長が参加を認めた者。  
 (2) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者に限る。  
 (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに各郡市の中学校体育連盟を通して広島県中学校体育連盟に申し出ること。  
 (4) 引率・監督は当該校の校長・教員であること。  
 コーチは学校長が認めた成人の者各校・各チーム1名。(要コーチ確認書)  
 ただし、外部コーチには他校(一貫校および同一敷地内の系列校を除く小・中・高・高等専門学校)の校長および教職員には資格がない。  
 (5) 大会引率者の特例  
 ① 広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程にもとづき、当該校の校長より申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ指導者。  
 ② 参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程および細則を遵守すること。  
 ③ 所定の様式を、参加申込書とともに各競技の申込先へ提出すること。  
 ④ コーチをつけることは、認められない。  
 (6) 参加資格の特例  
 学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各郡市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。  
 (7) 大会申込は、陸上競技・水泳競技を除く個人戦に限り1競技とする。

- 10 大会負担金 (1) 登録選手（生徒のマネージャーは含む）1人につき、900円とする。  
 (2) 納入方法  
 ア.参加申込と同時に、各郡市中体連に納入すること。  
 イ.納入方法については、各郡市中体連の定めによる。  
 ウ.各郡市中体連はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。
- 11 競技規則 (1) 2016年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項・競技注意事項により運営する。第162条に基づき、一度の不正スタートでもその競技者は失格とする。  
 (2) ハードルの高さ・インターバルは次の通りとする。  
 男子110mH 高さ 91.4cm インターバル 13m72-9m14-14m02  
 女子100mH 高さ 76.2cm インターバル 13m00-8m00-15m00  
 (3) 砲丸投げは男子5.0kg（四種競技は4.0kg）、女子2.72kgを使用する。  
 (4) 棒高跳用ポールは、各学校で準備するものとする。  
 (5) 競技場は全天候型なので、競技に使用するスパイクピンは全天候型のものとし、9mm以下を使用すること。（走高跳は12mm以下）  
 (6) 競技者は、胸・背部に学校名のナンバーカード（18cm×25cmを標準）を正しくつけること。ナンバーカードのない者は出場できない。（走高跳・棒高跳については、胸・背部のどちらか一方でも可）  
 (7) 走高跳および棒高跳の競技開始の高さは別に定める。
- 12 表彰 (1) 男女別優勝校に優勝旗を、上位8校に賞状を授与する。  
 (2) 男女リレーの優勝校には、優勝カップを授与する。  
 (3) 各種目の8位までに賞状を授与する。（リレーも8位まで）

- 13 参加申込 (1) 各学校ごとに所定の申込一覧表と個人票を提出する。個人票には必ず記録を記入すること。なお、参加制限(2)によって申し込む場合は、参加標準記録を突破した大会と記録を必ず朱書し個人票は切り離して上部を男子は黒、女子は赤でぬること。  
 (2) 県中体連選手登録をしていない選手は、申込締切までに追加登録をしておくこと。  
 (3) 各郡市専門委員長は、参加申込書と個人票を集約し、参加数集約表に必要事項を記入して一緒に地区専門委員長へ提出する。  
 (4) 競技順序・大会連絡事項等は、県中体連HPで確認すること。  
 (5) 申込〆切 6月14日（火） 各郡市専門委員長 必着  
 ↓  
 6月16日（木） 各地区専門委員長（◎印）  
 (6) 広島市出場校監督会議 6月24日（金） 14：00～  
 ※準備委員会 6月24日（金） 12：00～  
 エディオンスタジアム広島 〒731-3167 広島市安佐南区大塚西5-1-1  
 TEL082-848-8484  
 ※ 各地区専門委員長と開催郡市陸上競技部顧問は必ず出席すること。

- 14 申込先
- |          |      |    |    |  |
|----------|------|----|----|--|
| 広島       | ◎戸坂  | 濱村 | 祥水 | 〔福山〕 〔新市中央〕 〔高地〕 〔浩司〕<br>〔府中〕 〔府中〕 〔伊藤〕 〔弘〕<br>〔神石高原〕 〔三和〕 〔出原〕 〔孝則〕<br>〔豊田・竹原〕 〔竹原〕 〔荒瀬〕 〔和也〕<br>〔三原〕 〔◎幸崎〕 〔中本〕 〔満康〕<br>〔尾道〕 〔高西〕 〔杉原〕 〔太志〕<br>〔世羅〕 〔甲山〕 〔野中〕 〔千恵〕 |
| 〔大竹・廿日市〕 | ◎大野東 | 大原 | 厚彦 |  |
| 〔安芸高田〕   | 高宮   | 北村 | 清  |  |
| 〔山県〕     | ◎千代田 | 竹下 | 文康 |  |
| 〔安芸・江田島〕 | 海田   | 安井 | 秀俊 |  |
| 〔呉〕      | ◎東畑  | 大栗 | 邦裕 |  |
| 〔東広島〕    | 磯松   | 有木 | 基子 |  |
| 〔庄原〕     | ◎三比  | 犬石 | 国男 |  |
|          |      | 大前 | 浩昭 |  |

- ※ 各郡市専門委員長は、関係学校の申込一覧表と個人票を受け付けた後、チェックと集計を完了し、各地区専門委員長（◎印）まで送付すること。  
 ※ 申込一覧表ならびに個人票の中の名前には、必ずフリガナを記入すること。

15 宿泊申込 希望する学校は、広島県中学校体育連盟事務局に問い合わせること。

16 その他 (1) 本大会において下記の標準記録を突破した者は、第43回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場できるものとする。

【第43回全日本中学校陸上競技選手権大会】

- ① 開催都道府県 長野県  
 ② 会場 松本平広域公園陸上競技場  
 ③ 会期 平成28年8月21日（日）～24日（水）  
 ④ 参加標準記録 ※変更した標準記録

共通男子 13種目		共通女子 10種目	
1000m	11"20	1000m	12"53
2000m	22"75	2000m	25"90

4 0 0 m	5 1" 7 0	8 0 0 m	※2' 1 6" 5 0
8 0 0 m	2' 0 1" 0 0	1 5 0 0 m	4' 3 8" 0 0
1 5 0 0 m	4' 0 8" 5 0	1 0 0 m H	1 4" 8 0
3 0 0 0 m	※ 8' 5 7" 0 0	4 × 1 0 0 m R	都道府県代表 1 校
1 1 0 m H	1 5" 0 0	走 高 跳	1 m 6 0
4 × 1 0 0 m R	都道府県代表 1 校	走 幅 跳	※ 5 m 4 5
走 高 跳	1 m 8 5	砲 丸 投	1 2 m 5 0
棒 高 跳	4 m 0 0	四 種 競 技	※ 2 6 3 0 点
走 幅 跳	※ 6 m 5 5		
砲 丸 投	1 3 m 0 0		
四 種 競 技	2 5 0 0 点		

- (2) 本大会において、上位から3人が第50回中国中学校陸上競技選手権大会に出場できるものとする。(リレーは1チーム6名)なお、3位が複数の場合には抽選で決定する。中国大会の出場権を得た者は出場すること。(参加申し込み後の疾病や傷害等による欠場は除く。)
- (3) 中国大会の男女リレーの代表校は、本大会の優勝校とする。なお、開催県のみ上位3チームが出場できる。
- (4) 中国大会の開催県、会場、会期については別紙を参照すること。
- (5) 中国大会は県対抗の大会であり、県選手団を組む。県選手団として、大会期間中の行動を共にし、結団式・合同練習会には参加すること。なお、中国大会結団式・合同練習会は、7月25日(月)・26日(火)に修道大学陸上競技場で行うので、中国大会参加者および引率者は必ず参加すること。
- (6) 個人情報のうち、大会運営に必要な選手名・学年・所属について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾のうえ参加申込みを行うこと。
- (7) 大会における天候に関する危機管理について  
午前6時に気象台より開催地に警報が発令されたときは、大会の運営を原則として見合わせる。  
・警報の内容によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員会が安全を確認し、競技役員が安全確保に配慮の上、実施することができる。開催の有無は、午前7時にホームページに掲載する。  
・競技中に警報が発令されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安全対策を講じる。  
注1 選手だけでなく、競技役員・補助員等も含めて安全対策を考える。  
注2 状況を常に関係者(引率者)に情報提供を行う。
- (8) 中国大会出場者は以下の手続きで、中国大会負担金を事前納入すること。  
ア. 登録選手1人につき、2,000円とする。  
イ. 参加申込みと同時に、各競技専門委員長に県大会終了後2日以内に納入すること。  
ウ. 納入方法については、各競技専門委員会の定めによる。  
エ. 各競技専門委員会はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。
- (9) 問い合わせ等については、各地区専門委員長または下記まで連絡すること。

広島県中学校体育連盟 陸上競技専門委員会 専門委員長 濱村 祥水 広島市立戸坂中学校 TEL082-229-1250
---